

(道路并協議費金8円97銭5厘他書き上げ) 穂高村戸長役場→江部山田庄左衛門 「地価金地方税書上」が貼付	(明治)13年8月3日	切紙・2通	990-191-1
(吉村七日立、金15円55銭7厘書上) 東江部村庄左衛門→		切紙・1通	990-191-2
(八月十日納、地価割地方税協議費共金3円63銭5厘) 江部村庄左衛門→		切紙・1通	990-191-3
(金2円26銭1厘書上)		切紙・1通	990-191-4
(当月八日納金48銭) 関澤組→		切紙・1通	990-191-5
(封筒) 従東筑摩郡出丘村之内百瀬百瀬田鶴→長野縣下高井郡江部村山田庄左衛門様要用平安 990-192-1は封筒入、封筒に「書留第二十九号」朱書あり	(明治)13年2月28日	封筒・1通	990-192
(書状、新年の挨拶などに付) 田鶴拜→山田庄左衛門様貫下	2月28日	横切紙・1通	990-192-1
(封筒) 奥→江部村山田松三郎様 990-193-1~2封筒一括	5月3日	封筒・1通	990-193
(書状、長野表出向の儀御尊父様へ宜敷申し上げに付) 奥→山田松三郎様	5月3日	横切継紙・1通	990-193-1
(富士楨町行賃銭の儀に付)	2日	横切紙・1通	990-193-2
(封筒) 郡役所詰山田熊太郎→江部村山田理兵衛様当用書 990-194-1は封筒入	5月2日	封筒・1通	990-194
(書状、六川村井出栄治氏の儀に付使いを以て報知のこと) 山田熊太郎→山田理兵衛様	5月2日	横切紙・1通	990-194-1
口記(小作事件の儀出入の入費として金5銭宛取立に付) 小林多吉→山田利兵衛様	28日	青罫紙・1通	990-195
(封筒) 小布施市村忠助→江部山田庄左衛門様要信 990-196-1は封筒入		封筒・1通	990-196
(書状、金銭貸渡の儀に付) 市村忠助→山田様閣下	4月16日	横切接罫紙・1通	990-196-1
(封筒) 大井泉→山田庄左衛門様 990-197-1は封筒入		封筒・1通	990-197
(書状、頂戴もの仕り有難き候に付)	8月9日	横切継紙・1通	990-197-1
(封筒) 従上水内郡柏原村中村利周拜復→下高井郡江部村山田庄左衛門様親展 990-198-1は封筒入	6月7日	封筒・1通	990-198
(書状、本月十八日より御年回の忌辰に付) 中村利周謹言→山田様几下	6月7日	横切紙・1通	990-198-1
(封筒) 上水内郡柏原村中村利周→上高井郡山田温泉場ニテ山田庄左衛門様、小林九之丞様 990-199-1~2は封筒一括、封筒に「雨天ニ付翌十五日ニ発書」とあり	11月14日	封筒・1通	990-199
(書状、今回御滞留中罷出難く遺憾の至りに付) 中村利周→山田様、小林様各几下	明治12年11月13日	横切継紙・1通	990-199-1
(復啓、拝借金速やかに御融通の儀に付) 中村利周→山田様几下	11月13日	横切継紙・1通	990-199-2
(口演、梵鐘落成に付撞初の案内のこと) 旧高石村泉龍寺→江部村山田利兵衛様要用書	7月10日	朱罫紙・1通	990-200
(封筒) 上水内郡柏原駅中村利周→下高井郡江部村山田庄左衛門様乞親展 990-201-1は封筒入	4月30日	封筒・1通	990-201
(書状、明日五月一日御用有之御達書到来に付情願の趣御採納のこと報知) 中村利周→山田庄左衛門様、小林九之丞様	明治12年4月30日	罫紙・1通	990-201-1

書状入袋

(封筒) 下高井郡平隠村竹節伊勢太→下高井郡江部村山田莊左衛門様 990-202-1は封筒入	2月26日	封筒・1通	990-202
(書状、平隠村平民雪風のため凍死に付親類組合の者一同にて引取方のこと) 旧北第拾九大区七小区高井郡平隠村村用係竹節伊勢太(印)→北第拾九大区旧区长山田莊左衛門様	明治12年2月26日	朱罫紙・1通	990-202-1
(封筒) 長野町信濃招魂社事務所(印、「信濃招魂社事務所印」)→下高井郡江部村山田莊左衛門様 990-203-1は封筒入		封筒・1通	990-203
(書状、招魂社建築事業募金方の儀に付) 長野町ニテ招魂社事務副総長高津忠貞(印)→下高井郡総代山田莊左衛門殿	明治14年2月1日	朱罫紙・1通	990-203-1
記(綿など品物代金2円58銭書上) 青木や弥兵衛→山田様	12月22日	横切紙・1通	990-204
(封筒) 長野町山口象太→高井郡江部村山田莊左衛門様親展 990-205-1封筒入		封筒・1通	990-205
(書状、金録公債証書買入などの儀に付) 山口象太→山田莊左衛門様	12月9日	横切紙・1通	990-205-1
(封筒) 牟礼宿小川千代吉→下高井郡江部村山田莊左衛門様 平安貴酬 990-206-1～2は封筒一括	3月19日	封筒・1通	990-206
(書状、出火の節早々訪問の上鄭重な見舞いの儀などに付) 小川千代吉→山田御叔父上様	3月19日	横切紙・1通	990-206-1
(書状、昨年中願置候綿の儀出来に付) 下ノ酒屋→御本宅さま御勝手	3月19日	横切紙・1通	990-206-2
記(九月四人半金左衛門ほかメ代金1円76銭6厘書上)		横切紙・1通	990-207
(封筒) 江部村山田莊左衛門→小林九之丞様乞親展	3月13日	封筒・1通	990-208
(書状、拙生辞職願いの儀などに付) 山田莊左衛門→小林九之丞様 990-208-1封筒入	3月13日	横切紙・1通	990-208-1
(舌代、過日頂戴物についての挨拶) 関→山田様	6月12日	切紙・1通	990-209
(書状、来る三十日頼母子会合の儀に付) 中野町より近山勝右衛門→江部村山田様	(明治)13年9月28日	横切紙・1通	990-210
(書状、地方税金7銭5厘の儀四月徴収の運びに付) 郡役所ニ而渡辺享平→山田様御報ノミ	3月12日	横切紙・1通	990-211
(封筒) 従東都府下本郷湯島天神町二丁目女坂下亀田ニテ小林景一朗→長野縣信濃国下高井郡東江部山田莊左衛門様平信	明治14年1月3日	封筒・1通	990-212
(書状、新年の祝儀などに付) 小林景一朗→山田莊左衛門様	明治14年1月3日	横切紙・1通	990-212-1
(封筒) 従江部山田莊左衛門→第拾九国立銀行長野支店御中 990-213-1封筒入	2月2日	封筒・1通	990-213
(書状、此度金三・四千円預金の儀に付) 山田莊左衛門→第拾九国立銀行長野支店御役員御中	(明治)14年2月1日	横切紙・1通	990-213-1
(封筒) 990-214-1は封筒入、「十一月三十日手代作次郎ニ托」		封筒・1通	990-214
(書状、金融の儀に付仮証書手代作次郎へ貸渡のこと) 中村六左衛門→山田莊左衛門様	明治13年11月29日	横切紙・1通	990-214-1
(封筒) 井上坂本亀之輔→東江部山田莊左衛門様貴下 990-215-1は封筒入	1月30日	封筒・1通	990-215
(書状、新年の挨拶などに付) 坂本亀之輔→山田様	1月30日	横切紙・1通	990-215-1

(封筒) 大島善之助→山田熊太郎様報酬 990-216-1は封筒入	29日	封筒・1通	990-216
(書状、御尊母様病気のため看護の趣などに付) 大島 拜(印)→山田様	(明治)13年11月29日	切紙・1通	990-216-1
(書状、小作引方の儀小作人一同自宅へ呼寄談判に付) 間山小林九之丞→江部山田庄左衛門様親展	(明治)14年1月19日	朱罫紙・1通	990-217
(封筒) 東筑摩郡出丘村百瀬田鶴→長野縣下高井郡江部村山 田庄左衛門様書留至急要用平安 990-218-1~3は一括、990- 218-1-1は封筒入	1月5日	封筒・1通	990-218-1
(書状、御恩借之金子の儀に付) 百瀬田鶴拜→御尊父山 田庄左衛門様閣下	12月30日	横切継紙・1通	990-218-1
(包紙) 従長野篠田佐賢→下高井郡江部村山田庄左衛門様御 親展 990-218-2-1~3は包紙一括	12月6日	封筒・1通	990-218-2
(書状、丸山君より書面差越の儀小生在勤中諸事取扱 困却に付) 篠田佐賢→山田庄左衛門様、小林九之丞様	12月6日	横切継紙・1通	990-218-2
(書状、松本丸山登氏より旧伊奈縣事件拝借の儀に付) 山田、小林→更級久衛	12月6日	横切紙・1通	990-218-2
(書状、明治十二年伊奈縣贖金仕埋の儀に付) 山田庄 左衛門、小林九之丞→丸山登様	12月2日	横切継紙・1通	990-218-2
(封筒) 長野東町花屋儀八方二面小川弥右衛門→下高井郡江 部村山田庄左衛門様御報 990-218-3-1は封筒入		封筒・1通	990-218-3
(書状、下酒屋嫁の件若林氏へ探索依頼の儀に付) 小 川弥右衛門→山田庄左衛門様	(明治)12年11月10日	朱罫紙・1通	990-218-3
(封筒) 従横濱□□幸兵衛方栗田太助→東京浅草八幡町□番 地 990-219-1は封筒入、封筒上部破損	5月11日	封筒・1通	990-219
(書状、別条消光などの儀に付御報のこと) 栗田太助拜 →山田松三様貴下	5月11日	横切継紙・1通	990-219-1
(封筒) 更級郡今里村更級久衛(印)→下高井郡江部村山田庄 左衛門様緊要 990-220-1は封筒入		封筒・1通	990-220
(書状、拝借金返納の儀不融通に付) 更級久衛→山田尊 大人	8月9日	横切罫紙・1通	990-220-1
(書状、小田中村頓所市兵衛旅費金下渡しの儀調中に 付) 武中豊寛→山田庄左衛門殿	(明治)12年3月8日	横切継紙・1通	990-221
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→高井郡江部村山田庄左衛門 様尊下平信 990-222-1は封筒入	10月14日	封筒・1通	990-222
(書状、弟長二郎死去の節御手厚御香典頂戴の儀に付 御礼のことなど) 北澤久右衛門→山田庄左衛門様尊下	10月14日	横切継紙・1通	990-222-1
(封筒) 中野廣山尚光→江部山田庄左衛門様 990-223-1は封 筒入	(明治)12年10月15日	封筒・1通	990-223
(書状、御恩借金一条年尾期限の儀に付日延願のこと) 尚光→庄左衛門様	卯10月15日	横切罫紙・1通	990-223-1
(封筒) 大井泉→山田庄左衛門様 990-224-1は封筒入		封筒・1通	990-224
(書状、毎々御寄の度御品頂戴の儀に付御厚礼のこと) 泉拜→山田賢臺机下		横切紙・1通	990-224-1
(封筒) 従飯山町石黒勘助(印)→高井郡江部村山田理右衛門 様貴酬 990-225-1は封筒入	(明治)12年3月14日	封筒・1通	990-225
(書状、金録公債証書周旋の儀に付) 石黒勘助拜→山田	3月13日	横切罫紙・1通	990-225-1

書状入袋

理右衛門様			
(封筒) 長野県町北澤久右衛門→東江部村山田莊左衛門様尊下 990-226-1は封筒入	明治14年1月20日	封筒・1通	990-226
(書状、歳末の御祝儀として鮭一尾頂戴の儀に付御礼のことほか) 北澤久右衛門→山田莊左衛門様尊下	1月20日	横切野紙・1通	990-226-1
(封筒) 神奈川県神奈川駅青木町七拾番地綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田莊左衛門様至急用 990-227-1は封筒入	5月14日	封筒・1通	990-227
(書状、小生本月二日に神奈川県青木町七拾番地に転居に付文通の際は右様ご承知のことなど) 碧衛拜→山田御老君	5月14日	横切継紙・1通	990-227-1
(書状、書物拝借願に付) 奥→山田松三郎様	8月3日	横切継紙・1通	990-228
(封筒) 従新野中山寛→松三郎山田大兄閣下 990-229-1~2は封筒一括		封筒・1通	990-229
(書状、昨日湊帰り後直に轎車を馳せ江部村へ到着の儀御老君并酒造大人へ御伝言に付) 中山寛→松三郎山田公 継目剥離か	8月22日	横切紙・2通	990-229-1
(書状、御馳走の儀拝謝に付ほか) 中山寛之助→山田松三郎様乞親展	26日	横切紙・1通	990-229-2
(書状、金10円御貸渡の儀に付) 従関澤佐藤金右衛門(印)→江部村山田理兵衛様尊下	7月22日	縦紙・1通	990-230
(封筒) 上水内郡赤塩邨瀧澤覚市郎→高井郡東江部村山田莊左衛門殿 231-1は封筒入り。		封筒・1通	990-231
(書状、山田家へ上納の利子金に付) 赤塩村保証人瀧澤覚市郎→山田莊左衛門様	明治13年9月5日	横切紙・1通	990-231-1
(封筒) 在宅一同→山田莊左衛門様 232-1は封筒入り。	11月16日	封筒・1通	990-232
(書状、拝借金返納の件などに付) 在宅一同→父上様	11月16日	横切継紙・1通	990-232-1
(封筒) 柏原駅中村六左衛門→江部村山田莊左衛門様 233-2は封筒入り。	11月14日	封筒・1通	990-233
(書状、御回報の郵送願に付) 中村六左衛門→山田様・御留守店中様 233の封筒に貼付	明治13年11月14日	横切紙・1通	990-233-1
(書状、掛入用出来のため、金銭の融通願に付) 中村六左衛門→山田莊左衛門様・同熊太郎様・理兵衛様	明治13年11月14日	横切継紙・1通	990-233-2
(書状、田村長治郎の葬送に付) 小沢久右衛門親類→東江部村山田莊左衛門様	8月30日	横切紙・1通	990-234
(書状、地租金の取立に付) 片塩村用掛→東江部村山田莊左衛門様 235-1・2は一括	4月18日	横切紙・1通	990-235-1
(片塩村・岩船村の人名書上) 235-1・2は一括		横切紙・1通	990-235-2
(封筒) 信濃日報社→東江部村山田莊左衛門様 236-1は封筒入り。		封筒・1通	990-236
(書状、株主募集に付) 信濃日報社発起人→山田莊左衛門様	明治13年10月16日	横切紙・1通	990-236-1
(封筒) 坂本→山田様 237-1は封筒入り。	8月29日	封筒・1通	990-237
(書状、青木勘左衛門死去のため、服忌中、杉亀之助の事務代理に付) さか本秀→山田様	8月29日	横切継紙・1通	990-237-1

(封筒) 町田常四郎→山田荘左衛門様 238-1は封筒入り。	8月24日	封筒・1通	990-238
(書状、珍藏のジュウタン拝謁などに付) 町田常四郎(印、「町田」)→山田	8月25日	青罫紙・1通	990-238-1
(封筒) 本所区八元町四番地上総屋嘉右衛門宅丸山要左衛門→長野縣下信濃国下高井郡伊那村山田庄左衛門様 239-1は封筒入り。	8月25日	封筒・1通	990-239
(書状、民情調査の件などに付) 丸山要左衛門・町田仲左衛門・寛沢市左衛門→山田庄左衛門様	8月25日	横切継紙・1通	990-239-1
(封筒) 間山村小林九之丞→江部村山田荘左衛門様 240-1は封筒入り。		封筒・1通	990-240
(書状、米穀値段佛騰などに付) 小林九之丞→山田荘左衛門様	12月12日	横切継紙・1通	990-240-1
(封筒) 竹中平造→山田松三郎様 241-1は封筒入り。		封筒・1通	990-241
(書状、近況報告のこと) まつ→山田松三郎様		横切継紙・1通	990-241-1
(封筒) 中村利周→下高井郡江部村山田荘左衛門様 242-1は封筒入り。	明治12年9月24日	封筒・1通	990-242
(書状、金500円拝借願に付) 中村利周→山田様	明治12年9月24日	横切紙・1通	990-242-1
覚(糸・麻などの代金1円24銭に付、書上) 新保若松屋波吉→江部村山田荘左衛門様	辰8月	横切紙・1通	990-243
(封筒) 篠田佐賢→高井郡江部村山田荘左衛門様 244-1は封筒入り。	5月10日	封筒・1通	990-244
(書状、丸山氏同伴来車のこと) 篠田→山田様	5月10日	横切継紙・1通	990-244-1
記(里道修復のため、車1輛借用に付) 泉屋扱所→旧会所御中	明治12年4月13日	横切紙・1通	990-245
(封筒) 間山村小林九之丞→江部村山田荘左衛門様 246-1は封筒入り。		封筒・1通	990-246
(書状、年末の祝儀として塩引き鮭1疋呈上などに付) 小林九之丞→山田兄君	12月20日	横切継紙・1通	990-246-1
(封筒) 長野栄町北沢久右衛門→江部村山田荘左衛門様 247-1は封筒入り。「使常助江托ス」とあり。	12月26日	封筒・1通	990-247
(書状、或胃症のため、脚使により拝借願の件、連絡のこと) 北沢久右衛門→山田荘左衛門様	12月26日	横切紙・1通	990-247-1
(書状、借財日延べ願に付) 穴田村金子伊助(印)→東江部村山田御主人様	辰1月22日	縦切紙・1通	990-248
(封筒) 新造(印、「曾我」)→山田様 249-1は封筒入り。	2月8日	封筒・1通	990-249
記(米1駄に付) 新造→山田利兵衛様	2月8日	横切罫紙・1通	990-249-1
(書状、永太郎法事執行のため、中野より出張などに付) 小林拝→山田君	20日	横切紙・1通	990-250
(封筒) 中村利周→山田荘左衛門殿 251-1は封筒入り。		封筒・1通	990-251
(書状、酒造営業などに付) 中村利周→山田様	2月2日	朱罫紙・1通	990-251-1

書状入袋

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
「明治十六年二月より至全十七年一月到来信書入 山田」 (袋・985-1~176を一括)			整理番号 985
(書状、例之通、本月25日□) 小布施村高井道二→下高井郡江部村山田熊太郎様 封筒とも	10月21日	切継紙・1通	985-1
(書状、□左衛門(長野裏岩石町中村□左衛門)→山田様(上高井郡江部村山田熊太郎殿) 985-2-1と2は挟込一括、封筒とも	明治16年11月14日	切継紙・1通	985-2-1
(書状) 義寛九拜→中村様	明治16年11月13日	切紙・1通	985-2-2
封筒 江部山田荘左衛門→第十九国立銀行長野支店御中 開被不可		封筒・1通	985-3
(書状、昨日辞令書送り致し候につき) 小林永之助(間山村小林永太郎)→山田熊太郎様貴下(江部村山田熊太郎御史) 封筒とも	4月2日	切継紙・1通	985-4
(書状、植林条例議決につき) 小川彌右衛門(上水内郡年永村小川弥右衛門)→山田荘左衛門様(下高井郡江部村山田荘左衛門様) 封筒とも	(明治)16年3月13日	切継紙・1通	985-5
(書状、父上様上京につき) →封筒とも、985-6-1と2は挟込一括	3月26日	切継紙・1通	985-6-1
(書状、株券の高低を電信にて申送につき) 松三郎(弁式岩崎商店山田松三郎)→山田理兵衛様、熊太郎様(信州下高井郡江部村山田熊太郎様)	(明治)16年3月26日	切継紙・1通	985-6-2
(書状、損株につき) 山田松三郎→山田理兵衛様、本家御父上様 封筒とも、985-7-1~3は挟込一括	3月6日	切継紙・1通	985-7-1
横浜株式取引所相場附	明治16年3月6日	切紙・1通	985-7-2
横浜株式取引所相場附	明治16年3月5日	切紙・1通	985-7-3
(書状、株券買入は見送りにつき) 山田松三郎(弁二岩崎商店山田松三郎)→山田御本宅様、外皆々様御中(信州下高井郡江部村山田庄左衛門様) 封筒とも、985-8-1~3は挟込一括	2月19日	切継紙・1通	985-8-1
横浜株式取引所相場附	明治16年2月16日	切紙・1通	985-8-2
横浜株式取引所相場附	明治16年2月17日	切紙・1通	985-8-3
(書状、借金日延につき) 野沢いづみや孫左衛門方高野村武内建覚拜(印、「武内」)→江部村山田庄左衛門様 封筒とも	2月24日	切紙・1通	985-9
(書状、一月二日開店につき) 綿貫孝造(弁二岩崎商店綿貫孝造)→山田熊太郎様(信州下高井郡江部村山田熊太郎様) 封筒とも	12月25日	縦紙・1通	985-10
(書状、眼鏡を直した上で返上につき) 中山拜(中山真之助)→山田大兄(山田熊太郎様) 封筒とも	10月8日	切継紙・1通	985-11
記(売渡証券他代金559円45銭書上)		切継紙・1通	985-12
(書状、公債証書50円券以下の分運搬につき) 本県会斗課公債掛(印)→右戸長役場(下高井郡江部村戸長役場) 封筒とも	10月18日	切継紙・1通	985-13
(書状、出立の日限につき) 昌夫(小川昌夫)→山田御伯父様貴下(浅草御蔵前八幡町信濃屋利助様方山田荘左衛門	6月4日	切継紙・1通	985-14

様 京橋より) 封筒とも			
(書状、亡父桂一部分返金につき) 中野町行運寺住職金井秀覚→山田様奏者御中(江部村山田荘左衛門御内奏中) 封筒とも	9月6日	切継紙・1通	985-15
(書状、継母疾病危篤につき看護のため帰省につき) 第五半小隊長山田浦次郎→江部村山田文六殿呈閣下	(明治)16年11月21日	切継紙・1通	985-16
口上(土佐流御珠藏の分拝読につき) 北澤(長野北澤久右衛門)→山田様(江部村山田荘左衛門様) 封筒とも、985-17-1と2は挟込一括	7月15日	切継紙・1通	985-17-1
(書状、病気の伯父の近況につき) 北澤久右衛門→山田荘左衛門様貫下(江部村山田荘左衛門様)	7月15日	切継紙・1通	985-17-2
御啓(クサリ縮緬入落につき) 市村拜(小布施市村善輔)→山田様(江部山田熊太郎様) 封筒とも、985-18-1と2は挟込一括	6月22日	切継紙・1通	985-18-1
(書状、額縁落掌につき) 市村善輔拜(小布施市村善輔)→山田賢兄閣下	6月23日	切継紙・1通	985-18-2
(書状、病気の伯父の近況について) 北澤久右衛門(長野栄町北澤久右衛門)→山田荘左衛門様貫下(江部村山田荘左衛門様親展) 封筒とも	明治16年7月12日	切継紙・1通	985-19
(書状、拝借500円返金の延引願い) 大久保守衛→山田荘左衛門様、山田理兵衛様伝史 封筒とも	9月11日	切紙・1通	985-20
(書状) 中山拜→江部村山田賢兄	6月	切紙・1通	985-21
(書状、アケビの蔓の儀につき) 小林永三郎(間山村小林永三郎)→江部山田熊太郎様(江部山田熊太郎様) 封筒とも	5月17日	切継紙・1通	985-22
(書状、拝借金返納の延引願い) 新津貞永→山田荘左衛門様(上高井郡江部村山田荘左衛門様御親展) 封筒とも	4月30日	切紙・1通	985-23
(書状、政平について万端御教諭願い) 綿貫碧濤拜(青木町七拾番地綿貫孝造)→山田御老君様、同熊太郎様(信州下高井郡江部村山田荘左衛門様) 封筒とも	明治16年6月24日	切継紙・1通	985-24
(書状、請負証券の儀了承につき) 小林永三郎→山田熊太郎様(江部山田熊太郎様) 封筒とも	11月13日	切継紙・1通	985-25
(書状) 熊太郎拜(上高井郡江部山田熊太郎)→父上様(東京浅草八幡町三番町藤田和子様方山田荘左衛門様) 封筒とも	5月28日	切継紙・1通	985-26
(書状、昨日より持病にて案内せざるにつき) 麴池省三→山田御隠居様 封筒とも	4月28日	切継紙・1通	985-27
(書状、融通金300円利子の儀につき) 中村繼三(第六十三銀行中野支店中村繼三)→山田荘左衛門様 封筒とも	8月16日	切継紙・1通	985-28
謹啓(明六日にお礼申し上げ候) 中村六左衛門(柏原中村六左衛門)→山田様(江部山田様) 封筒とも	12月5日	切紙・1通	985-29
(書状、安田村清左衛門初納につき) 清左衛門方山田□→江部山田本宅御取次御中	12月5日	切継紙・1通	985-30
(地券他書上) 山田□兵衛→山田御本宅サマ 封筒とも	12月10日	切継紙・1通	985-31
(書状) 封筒とも、985-32-1と2は挟込一括	1月2日	切紙・1通	985-32-1
(書状、年賀につき) 浦次郎拜→山田父上様(山田熊太郎殿閣下)	明治15年1月2日	切紙・1通	985-32-2

書状入袋

(書状、父上御病気につき) 中村六左衛門(柏原中村六左衛門)→山田莊左衛門様 封筒とも、985-33-1と2は挟込一括	(明治)16年7月29日	切継紙・1通	985-33-1
萬啓(書状、去月以来の病状につき) 再拝→		切継紙・1通	985-33-2
(書状、常岩寺翁建碑募資録の儀につき) みさきや出張先光□再拝(平穩村宮崎□左衛門方出張松代春原光□拜)→山田さ大人御伝史(江部村山田庄左衛門様) 封筒とも	(明治)16年8月15日	切紙・1通	985-34
(書状、先日依頼の品につき) 麴池省三→山田御隠居様 封筒とも	5月9日	切継紙・1通	985-35
(書状、拝借金遅延につき) 中山實之助→山田熊太郎様 封筒とも	2月18日	切継紙・1通	985-36
(書状、所蔵の頼山陽を此度売却したき儀につき) 市村善輔拜(小布施市村善輔)→山田賢兄閣下(江部山田熊太郎様玉展) 封筒とも	2月25日	切継紙・1通	985-37
(書状、山陽翁幅売却につき) 市村善輔拜(小布施市村善輔)→山田賢兄(下高井郡江部山田熊太郎様) 封筒とも	6月26日	切継紙・1通	985-38
(書状) 新□(間山ヨリ新□信貫)→熊太郎様 封筒とも	10月15日	切紙・1通	985-39
(書状、当地へ明六日出張につき) 小林九之丞(間山村小林九之丞)→山田様机下(江部山田様) 封筒とも	12月5日	切継紙・1通	985-40
(書状、御尊父君山田温泉御入津に付) (間山村)小林九之丞→山田熊太郎様 封筒とも	明治16年10月8日	切継紙・1通	985-41
(書状、御馳走の礼、東京の方引上ケ家居致し事を決心に付) (牟礼)昌夫拜(小川昌夫)→(下高井郡江部村)熊太郎賢兄貴下(山田熊太郎) 封筒とも	2月22日	切継紙・1通	985-42
(書状、御回報書拝見、金1000円御貸輿の礼) (上水内郡柏原村)中村六左衛門→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、緊要書 封筒とも、二仲挟込一括	(明治16)年1月24日	切紙・2通	985-43
(書状、下水内郡奥里村耕地の地価金書上) (長野裏□□秋葉社前より原山多吉方)石田彰→(下高井郡江部村)山田熊太郎様、親展 封筒とも、二仲貼付	明治16年11月17日	切継紙・1通	985-44
(書状、金子恩借願) (弁原村)下田半亮(印)→(江部村)山田莊左衛門様、親展 封筒とも	7月2日	切紙・1通	985-45
(書状、横浜株相場報告、全国一体の不良未だ立直様子之無に付) (濱より、弁二岩崎商店)松三郎拜(山田松三郎)→(信州下高井郡江部村)山田庄左衛門 封筒とも、985-46-1~3は封筒一括、封筒上書「横浜取引所報告□ニ要書在中」	(明治16)年1月21日	切継紙・1通	985-46-1
横濱株式取引所相場附(明治16年2月20日分) 985-46-1に挟込一括		切紙・1通	985-46-2
横濱株式取引所相場附(明治16年2月19日分) 985-46-1に挟込一括		切紙・1通	985-46-3
(書状、東京横濱等の景況報告) (浅草区八幡町3番地信濃屋和助方)久保田和二郎拜→(信濃国下高井郡江部村)山田熊太郎様(山田庄左衛門)尊□ 封筒とも	2月28日	切継紙・1通	985-47
(書状、横濱株式御渡与の礼、株式売買の報告) (牟礼より)小川弥右衛門→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、閣下(至急要(電カ)信) 封筒とも	(明治16)年4月7日	切継紙・1通	985-48
(書状、釋教信倍士(祖父幸右衛門)33回忌他御法会の案内) (上高井郡より井上村)坂本龜之助→(下高井郡江部	9月20日	切継紙・1通	985-49

村)山田庄左衛門様、至急伝書 封筒とも			
(書状、治療のため在京中の御心配などの礼、帰宅の報告) (上高井郡井上村20番地)坂本龜之助→下高井郡江部村山田庄左衛門様、御中 封筒とも	10月21日	切継紙・1通	985-50
拝啓(書状、□□商社借金の一条に付、御指令御下輿の礼) (柏原村)中村六左衛門→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、小林九之丞様、右几下 封筒とも	(明治16)年2月17日	切継紙・1通	985-51
(書状、八日午前八時頃より尊来のこと) 濱丁高橋(印、「東京日本橋区濱町2丁目3番地高橋由一」)→(浅草区八幡町3番地信濃屋和助氏方)山田様(山田庄左衛門)研心 封筒とも、紫色紙	5月6日	切継紙・1通	985-52
(書状、御深切への礼) (長野榮町)北澤久右衛門→(東江部村)山田庄左衛門様、閣下 封筒とも	12月29日	切紙・1通	985-53
(書状、建具屋金次へ談判仕に付) (安田にて)理兵衛→(江部村)山田熊太郎様、大至急要用 封筒とも	12月9日	切継紙・1通	985-54
(書状、多吉儀勤身中既に改心の上精勤致すに付、慎みを解き帰宅の旨報告) 北澤久右衛門→山田庄左衛門様、山田熊太郎様、閣下	12月26日	切紙・1通	985-55
(書状、昨年畑方御扶杏に付) 岩舟村町田八兵衛→江部村山田熊太郎様 端裏書あり	1月24日	切継紙・1通	985-56
(書状、年頭の挨拶、年賦金遅延の段使いを以金100円差上に付御落手のこと) (間山)小林拜(小林九之丞)→(江部)山田大君(山田庄左衛門様) 封筒とも、封筒上書「金百円添」	1月14日	切継紙・1通	985-57
(書状、御茶をいただいて) (百山村)新介拜→(江部土豪)山田熊太郎様 封筒とも	8月14日	切継紙・1通	985-58
記(押羽村の内273番田反別1反5畝20分地価71円39銭証書認願) (押羽村)土屋助右衛門→(東江部村)山田庄左衛門様 封筒とも	5月10日	切紙・1通	985-59
(書状、長野表へ転居に付) 石山礼太郎→山田庄左衛門様 封筒とも、端裏書あり	4月6日	切継紙・1通	985-60
(書状、宅地居宅等の仕訳差出のこと) 下高井郡役所庶務掛(印、「下高井郡役所庶務掛」)→山田理兵衛殿 封筒とも、「下高井郡役所」印のある朱罫紙	(明治16)年6月5日	切紙・1通	985-61
(書状、外国電報の不況到達のこと、一層の安値想像の御由、金禄公債証書のこと) (横濱より、弁二岩崎商店)松三郎拜→(信州下高井郡江部村)山田熊太郎様、山田理兵衛様 封筒とも、封筒上書「至急当用」、「岩崎」印の青罫紙	1月11日	切紙・3通	985-62
拝啓(拝借金の内300円返上のこと) (柏原村)中村六左衛門→(江部)山田庄左衛門様 封筒とも、封筒上書「金300円相添」	7月14日	切継紙・1通	985-63
(書状、御客様三名貴家より御案内に付) 花房屋→追分宿大黒屋様	4月13日	切紙・1通	985-64
(書状、東京出立の儀急に十一日立に付、御用向御調置のごと報知) (小布施より)高津猪八郎(印)→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、至急用 封筒とも、青色紙	4月8日	切継紙・1通	985-65
(書状、金融入金次第お預け込みに付) (信州より、下高井郡江部村)山田熊太郎→東京浅草区八幡町3番地信濃屋和助様方)山田庄左衛門様 封筒とも、年月日は郵便印より	(明治16年5月7日)	切継紙・1通	985-66

書状入袋

(書状、金禄寄附案内) 横井孝助→山田松三郎様 封筒とも、985-67-1～2は封筒一括、985-67-2に挟込、985-67-2の副書	5月1日	切継紙・1通	985-67-1
(書状、金禄公債証書額面3000円買付のこと) (濱より、弁天通2丁目岩崎商店)山田松三郎様→(東京浅草区八幡町3番地信濃屋和助様方)山田御父上様(山田荘左衛門)、閣下	5月1日	切継紙・1通	985-67-2
(書状、小型のポンプ買入、長野県監獄署新築に付) (江部)山田熊太郎→(東京浅草区八幡町3番地信濃屋和助様方)父上さま(山田荘左衛門)、閣下	5月21日	切継紙・1通	985-68
(書状、御国より御書翰郵着に付、直に御郵送のこと) 和助様→山田様 封筒とも、985-69-1～2は封筒一括、985-69-2に挟込	4月25日	切紙・1通	985-69-1
(書状、長野表より差越の公債証書の儀に付) (信州より、下高井郡江部)熊太郎(山田熊太郎)、理兵衛、各拜→(東京浅草区八幡町3番地信濃屋和助様方)父上様(山田荘左衛門)、侍者	4月22日	切継紙・1通	985-69-2
郵便はがき(地方税第二期学校費金6円82銭3厘取立) 同郡吉村戸長役場→下高井郡江部村山田庄左衛門殿	(明治15)年9月17日	葉書・1通	985-70
郵便はがき(14年度協議費他取立) 同郡吉村戸長役場→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 月日は郵便印より	(2月8日)	葉書・1通	985-72
郵便はがき(地方税第1期学校費金6円14銭8厘取立) 下高井郡吉村戸長役場→下高井郡東江部村山田庄左衛門殿	明治15年7月20日	葉書・1通	985-73
郵便はがき(協議費金5円66銭2厘取立) 同郡吉村戸長役場→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 月日は郵便印より	(8月4日)	葉書・1通	985-71
郵便はがき(15年度地価割税並学校費金7円78銭1厘取立) 同郡吉村戸長役場→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 月日は郵便印より	(3月20日)	葉書・1通	985-74
郵便はがき(池の尾他物品価格引下げ販売の案内) 上水内郡吉田本町 昇龍瀧の音 本舗瀧屋 瀧澤又右衛門→下高井郡永部村山田正左衛門様、貴下 月日は郵便印より	(3月9日)	葉書・1通	985-75
郵便はがき(新聞発行停止ノ旨達に付、停刊のこと報知) 長野町661番地信濃新聞社→下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治15年2月7日	葉書・1通	985-76
郵便はがき(昨日廻文願之通に付) 小布施市村善輔(印)→下高井郡江部村山田熊太郎様、几下	7月6日	葉書・1通	985-77
郵便はがき(在京及帰路の儀に付伺) 上水内郡牟礼小川昌夫→下高井郡江部村山田庄左衛門様	6月25日	葉書・1通	985-78
郵便はがき(16年度学校費・村内協議費2ヶ月分金16円82銭1厘取立) 同郡吉村戸長役場→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 月日は郵便印より	(12月16日)	葉書・1通	985-79
郵便はがき(恭賀新禧の挨拶) 矢澤綱四郎→長野県下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治17年1月1日	葉書・1通	985-80
郵便はがき(地租三期分12月4日立金29円66銭4厘書上) 下高井郡吉村戸長役場→同郡江部村山田庄左衛門殿	11月29日	葉書・1通	985-81
郵便はがき(信濃毎日新聞11月・12月分代金他1円23銭支払請求) 信州長野信濃新聞社(印、「信濃国長野信濃新聞社」)→下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治15年1月28日	葉書・1通	985-82
郵便はがき(年賀の挨拶) 東京本〇〇〇水町13番地松原屋文君→長野県下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治17年1月4日	葉書・1通	985-83

郵便はがき(前橋表へ一泊) 神奈川山田松兵衛→信州下高井郡江部村山田熊太郎様、同理兵衛様	11月16日	葉書・1通	985-84
郵便はがき(恭賀新年の挨拶) 長野県管下松本北深志町1丁萬丸山登→下高井郡江部村山田庄左衛門	明治15年1月8日	葉書・1通	985-85
郵便はがき(先師常山の寺蔵石碑建設募資禄に付) 上高井郡仁礼村出張先春原光雄(印、「春原」)→下高井郡江部村山田庄左衛門様	(明治16)年8月10日	葉書・1通	985-86
郵便はがき(年賀の挨拶、少甥も無事加年に付) 東京芝区より小川千代吉→信州下高井郡江部村山田庄左衛門殿、人々御中	1月3日	葉書・1通	985-87
郵便はがき(恭賀新年の挨拶) 東京下□長□町1丁目13番地寺田孝志方曾我次治(印、「曾我」)→信濃国下高井郡東江部村山田庄左衛門様	(明治15)年1月2日	葉書・1通	985-88
郵便はがき(御返報延引申し訳なく、東京出立の見込みに付御報) 小布施高津猪八郎→下高井郡江部村山田庄左衛門様、至急用	5月9日	葉書・1通	985-89
(書状、学校費3円79銭1厘取立に付御送願) 吉村戸長役場(印)→江部村山田庄左衛門殿 封筒とも	(明治16)年10月30日	切紙・1通	985-90
(書状、山田温泉入湯の際御馳走の礼、□酔梅三冊返却に付統き分拝借願、井特の幽霊式軸) (牟礼)昌夫拜(小川昌夫)→(江部)山田御叔父上様(山田御本宅様) 封筒とも	10月30日	切継紙・1通	985-91
記(中野新町長谷川青吉の御救願に大徳寺住職頭痛に付、白米1俵拝借願) 大徳寺→山田庄左衛門様		切継紙・1通	985-92
(書状、本村字中町西側宅地一ヶ所字上原水本なる宅地抵当のこと、右宅地拝借懇願) (小布施)市村善輔拜→下高井郡江部山田熊太郎様、要信 封筒とも、黄色紙	7月21日	切継紙・1通	985-93
(書状、高津氏懇願の儀に付) 市村拜→山田様、机下 封筒とも、黄色紙	7月22日	切継紙・1通	985-94
(書状、高津氏嘆願の儀に付、居宅・土蔵他悉皆抵当として金1600円のこと) (小布施)市村善輔拜→(江部)山田賢兄閣下(山田熊太郎様) 封筒とも、赤色紙、封筒緑色	10月19日	切継紙・1通	985-95
(書状、横濱株格別変わりなし) (横濱より、弁二岩崎商店方)山田松三郎→(信州下高井郡江部村)山田庄左衛門様、至急要信 封筒とも、朱罫紙	4月13日	切継紙・1通	985-96
(書状、栄華の祝儀につき) 東京下谷区上野桜木町29番地養寿院寄留)小林景一郎→(長野県信濃国下高井郡江部村)山田庄左衛門様 封筒とも、破損有り(一部焼損)	明治15年1月11日	切紙・1通	985-97
(書状、急病に付本日死去仕、出棺の儀お知らせ、病名腹膜炎) 綿貫市郎→(江部村)山田隈太郎様 封筒とも	8月18日	切紙・1通	985-98
(書状、御訪の段拝謝のこと) 綿貫市郎→(下高井郡江部村)山田熊太郎様、御家内中様 封筒とも、封筒一部破損有り	10月1日	切紙・1通	985-99
(書状、御厚情への礼、12日帰村のことご承知のこと、沈香中位の品1円程) 貞→(しなのやにて)山田様 封筒とも、青罫紙	5月20日	切継紙・1通	985-100
(書状、新町出張中シカラキカン1勺入用に付買入) (安田にて)山田理兵衛→(江部)山田熊太郎様 封筒とも、985-101-1~2同封	12月10日	切継紙・1通	985-101-1

書状入袋

(書状、長野光石大内昌次君宅へお尋ねに付) 熊太郎 →山田理兵衛様	12月8日	切継紙・1通	985-101-2
(書状、御像画二面落成に付、横濱出張の願) (濱町1 丁目3番地)天繪学舎幹事拜→(浅草区八幡町3番地信濃屋和 助氏方)山田様(山田庄左衛門)御侍史 封筒とも、紫色紙	5月8日	切継紙・1通	985-102
(書状、12日より開庁に付) (長野県衛生課)石山礼太郎 →(長野県下高井郡江部村)山田庄左衛門様、親展 封筒と も、端裏書あり	4月17日	切継紙・1通	985-103
(書状、来る23日一日法事執行に付) (新野村)中山寛之 助→(江部村)山田熊太郎様、侍史中 封筒とも、朱罫紙	4月21日	切継紙・1通	985-104
(書状、金禄公債証書利子に付) (上高井郡須坂町)駒沢 貞永→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、親展 封筒とも	11月9日	切継紙・1通	985-105
(書状、当座お預けとして金1000円拝承に付、預かり 証差上のこと) 第63国立銀行中野支店→山田熊太郎様 封筒とも、封筒上書「証書在中」	5月2日	切継紙・1通	985-106
(書状、留守中のお出張先のことなど報告) 熊太郎拜→ (山田温泉松本屋にて)山田庄左衛門様、侍史 封筒とも、 封筒水色	10月23日	切継紙・1通	985-107
(書状、藤吉御用に付) 市村□介拜→山田熊太郎様、貴報 封筒とも、赤色紙	4月18日	切継紙・1通	985-108
(書状、遠藤小生目論見の融通講金員不足に付) (牟礼) 小川弥右衛門→(下高井郡江部村)山田庄左衛門様、閣下 封筒とも	(明治16)年11月4日	切紙・1通	985-109
(書状、本年1月中借用金員本月返済期日に付、利子の みにて勘弁のこと) 湯田中湯本五郎治拜(印)→江部村 山田隈太郎様、御机下 封筒とも	11月6日	切紙・1通	985-110
(書状、厳寒の節挨拶、転任のため昨11日赴任に付、 亡父以来の懇意に付) 赤色紙		切紙・1通	985-111
封筒 長野新町林又右衛門方宿荻野重省→高井郡本江部村山 田庄左衛門様、要々		1通	985-112
(書状、横株の儀1株に付、金50円のこと) (神奈川台青 木町70番地)山田松三郎→山田家両御兄上様、貴下 封筒 とも、水色紙	7月11日	切継紙・1通	985-113
(書状、岩崎主人当方御帰りに付、) (神奈川駅より、 青木町70番地)綿貫碧濤→(信州下高井郡江部村)山田熊太郎 様にて)山田松三郎様、至急用 封筒とも	11月21日	切継紙・1通	985-114
(書状、祝儀の節ご馳走の礼) 坂本亀之助→山田庄左衛 門様、閣下 封筒とも	4月22日	切継紙・1通	985-115
(書状、神奈川松三郎様より横株割賦金500円為替に 付) (牟礼より)小川弥右衛門→(下高井郡江部村)山田庄 左衛門様、閣下 封筒とも	7月15日	切紙・1通	985-116
(書状、本月出京の趣、中山道往来も道路悪敷に付、 旅人難渋の様子) (東京浅草榮久街35番地)麴池省三拜 →(長野県下高井郡江部村)山田御隠居様(山田庄左衛門様) 至急用事 封筒とも、年は郵便印より	(明治16)年3月6日	切継紙・1通	985-117
(書状、恭祝新年の挨拶) (上水内郡柏原村)中村六左衛門 →(長野県下高井郡江部村)山田庄左衛門様、几下 封筒と も	(明治15)年1月10日	切紙・1通	985-118
(書状、白瓜沢山通送への礼) 市村忠助→山田様貴下 985-119-1~2封筒一括、封筒とも	8月21日	切紙・1通	985-119-1

(書状、中野新町弥右衛門方不幸に付) 市村忠助拜→山田莊左衛門様、尊下	8月21日	切紙・1通	985-119-2
(書状、換暦の御嘉承の挨拶) 綿貫碧濤、綿貫孝造→山田御老君様(山田莊左衛門)、山田熊太郎様 封筒とも、985-120-1~2封筒に折置一括	(明治15年午)1月5日	切紙・2通	985-120-1
(書状、岩崎様前橋表にて越年に付) 碧濤拜→山田様 985-120-1の追伸	5日	切紙・1通	985-120-2
(書状、三国史恩借、北魏南梁軍證他長々留置に付、返上領取のこと) (間山村)小林永太郎→(江部)山田熊太郎様、閣下 封筒とも	明治16年10月14日	切紙・1通	985-121
(書状、新野へ立寄) 間山村新□信貫→山田熊太郎様、侍史 封筒とも、桃色封筒	6月1日	切紙・1通	985-122
(書状、公債証書利子金都合400円預け込みに付) (下高井郡江部)熊太郎拜→(東京浅草区八幡町信濃屋和介様方)父上様(山田莊左衛門)、侍史 封筒とも、985-123-1~2封筒一括	5月12日	切紙・1通	985-123-1
(書状、御厚情の礼) 貞→山田様	5月11日	切紙・1通	985-123-2
(書状、帙代運賃迄メ10円遣わしの願) 大徳寺→東江部山田御本宅様行		縦紙・1通	985-124
(書状、御像画一条に付) (濱町1丁目)天絵学会幹事→(浅草区八幡町3番地信濃屋和介方)山田莊左衛門様 封筒とも、封筒一部破損、像画のスケッチあり	5月1日	切紙・1通	985-125
封筒 東筑摩郡山ノ内百瀬百瀬田鶴→長野県下高井郡江部村山田莊左衛門様、平信	7月13日	1通	985-126
(書状、面談に付、諸見伝知) 萩野馬鹿子息省之介筆竹洩→山田尊兄君 赤野紙	1月12日	切紙・1通	985-127
(書状、東京発汽車にて御帰宅に付) 綿貫孝造、綿貫碧濤→山田御老君様、山田熊太郎様	2月19日	切紙・1通	985-128
(書状、腰痛にて漸く帰村のこと通告) 越後赤津村高橋又兵衛→信州江部村山田莊左衛門、尊下 封筒とも、封筒破損あり		切紙・1通	985-129
(書状、御親父様御多忙中妹遣わしに付) (長野栄町)北澤久右衛門→(東江部村)山田熊太郎様、尊下 封筒とも	5月9日	切紙・1通	985-130
(書状、掛り金融通に付) 篠田和三郎拜→江部山田御本宅様、尊下	5月26日	切紙・1通	985-131
(書状、拝借金御利子猶予願) (立ヶ蔵村)西原良八拜→(江部村)山田莊左衛門様 封筒とも	12月19日	切紙・1通	985-132
(書状、中野町に於いて集会の儀に付) 中村六左衛門→山田莊左衛門様、小林九之丞様 封筒とも	明治14年10月31日	切紙・1通	985-133
(書状、柳長亭において頼母子初会取結に付) (中野)石毛兵作(桂林堂)→(江部)山田旦那様、貴下 封筒とも	10月5日	切紙・1通	985-134
謹啓(拝借金1000円返納に付) (柏原駅)中村六左衛門→(江部)山田熊太郎様、親展 封筒とも	明治16年5月1日	切紙・1通	985-135
(書状、両家祖先の年回に付、法会執行の知らせ) (牟礼駅)弥右衛門(小川)、昌夫→(下高井郡江部村)庄左衛門様、貴下 封筒とも	7月8日	切紙・1通	985-136
(書状、横濱株式利益残金に付) (牟礼村)小川弥右衛門→(江部村)山田莊左衛門様 封筒とも、985-137-1~2封筒一括	(明治16)年4月5日	切紙・1通	985-137-1

書状入袋

(書状、信濃貯金銀行株式売り出しに付) 985-137-1に差込		切紙・1通	985-137-2
(書状、郡長公他□会の儀に付山亭へ来訪のこと) (中野春水) 篠田佐賢拜→(江部村) 山田御老公、小林賢兄 封筒とも	3月16日	切紙・1通	985-138
(書状、馳走の礼、金圓送届の儀遅延に付) (上水内郡牟礼駅) 小川昌夫→(下高井郡江部村) 山田熊太郎賢兄、貴下 封筒とも、封筒青色	12月18日	切紙・1通	985-139
(書状、長野出途以来の行程) (浅草八幡町信濃屋止宿) 荘左衛門→(下高井郡江部村) 熊太郎殿、理兵衛殿、貴下 封筒とも	4月16日	切紙・1通	985-140
(書状、先日馳走の礼、飯田表へ商用に付) 松代町玉井功藏→高井郡江部村山田熊太郎様 封筒とも	5月15日	切紙・1通	985-141
口上(苞板付二枚入進呈) (柏原駅) 中村六左衛門→(江部) 山田荘左衛門様 封筒とも	(明治16)年4月10日	切紙・1通	985-142
(書状、松三郎帰省の砌伝言、文晁屏風の儀に付) (東京浅草築久町35番地) 麴池省三拜→(長野県下高井郡江部村) 山田熊太郎様、至急用事 封筒とも、985-143-1~2封筒一括	(明治14)年12月14日	切紙・1通	985-143-1
(書状、文晁屏風の節の金相場に付) 985-143-1に挟込、追伸か		切紙・1通	985-143-2
(書状、通送の荷物に付) (東筑摩郡山マ丘村百瀬) 百瀬田鶴→(長野県下高井郡江部村) 山田庄左衛門様、閣下 封筒とも	8月8日	切紙・1通	985-144
(書状、新禧の挨拶他) (東筑摩郡山マ丘村) 百瀬田鶴百拜→(長野県下高井郡江部村) 山田荘左衛門様、閣下 封筒とも、985-145-1~2封筒一括、封筒水色	2月25日	切紙・1通	985-145-1
(書状、早々参上仕るに付) 985-145-1に挟込、追伸か		切紙・1通	985-145-2
(書状、帰省の砌御厚情の礼) (横濱より、弁式岩崎商店二面) 綿貫孝造→(信下高井郡江部村) 山田御尊父様(山田荘左衛門)、閣下 青野紙、「岩崙」印あり	11月21日	堅紙・1通	985-146
(書状、内海旭嶋死去の報知) (中野町商) 内海親類安達彦元→(江部村) 山田庄左衛門様 赤野紙	明治16年4月30日	堅紙・1通	985-147
(書状、軍艦の見物の儀横須賀在勤北里氏よりの返答に付) (神奈川青木町70番地) 綿貫碧濤、綿貫孝造→(東京浅草八幡町3番地信濃屋和助様方) 山田御尊父様、貴下 封筒とも、985-148-1~2封筒に折畳一括	5月9日	切紙・1通	985-148-1
(書状、親類山田御老人軍艦見物の執成に付) 北里重信→碧濤大人、孝造賢兄 青色紙	5月7日	切紙・1通	985-148-2
(書状、第19銀行における金録公債買入に付) (長野出立) 荘左衛門→(下高井郡江部村) 熊太郎殿、親展 封筒とも、桃色封筒	4月12日	切紙・1通	985-149
(書状、郵便為替も少しばかりの事に付) (長野県下高井郡江部村) 新□信貫→(東京浅草八幡町信濃屋和助様方) 山田庄左衛門様、平安 封筒とも	4月24日	切紙・1通	985-150
(書状、公債書書き換えにつき) 弟松三郎より(神奈川臺青木町七拾番地) 山田松三郎→御兄上様、酒屋ッ兄上様(信州下高井郡江部村) 山田熊太郎様 封筒とも	7月9日	切紙・1通	985-151
(書状、東京府公債課出張につき) 松三郎拜(信州下高井郡江部村) 山田熊太郎様→山田御兄様(神奈川臺青木町七拾	7月2日	切紙・1通	985-152

番地山田松三郎) 封筒とも			
(書状) 稲岡兼吉→山田松三郎様貴下(信州下高井郡江部村山田松三郎様) 封筒とも、「神奈川縣下」の印あり	酉12月1日	青罌紙・1通	985-153
(書状、屏風売却につき) 市村善輔→山田様 封筒とも	8月2日	切継紙・1通	985-154
(書状、大雪のため馬車が通行せざるにつき) 麴池省三(東京浅草栄久町三拾五番地麴池省三)→山田熊太郎様、同理兵衛様(長野縣下高井郡江部村山田熊太郎様、山田理兵衛様) 封筒とも	2月9日	切継紙・1通	985-155
(書状) 綿貫孝造百拜(横濱綿貫孝造)→香□、松濤御賢兄机下(山田熊太郎様、山田理兵衛様机下) 封筒とも	11月27日	青罌紙・2通	985-156
(書状、公債証書入手の節は早速報知願い) 小川弥右衛門(上水内郡年永村小川弥右衛門)→山田莊左衛門様(下高井郡江部村山田莊左衛門) 封筒とも	(明治)16年3月31日	切継紙・1通	985-157
謹啓(入用につき拝借願い) 中村六左衛門(柏原村中村六左衛門)→山田莊左衛門様御前(江部村山田莊左衛門様親展) 封筒とも	明治14年11月29日	切紙・1通	985-158
(書状、返納金延引につき) 北澤久右衛門(長野栄町北澤久右衛門)→山田熊太郎様閣下(江部村山田莊左衛門様閣下) 封筒とも	明治16年5月25日	切継紙・1通	985-159
(書状、煙管張替につき) 小林永三郎(間山村小林永三郎)→山田熊太郎様机下(江部村山田熊太郎様) 封筒とも	4月6日	切継紙・1通	985-160
(書状、家産売却につき) 小林永三郎(間山村小林永三郎)→山田熊太郎様机下(江部山田熊太郎様) 封筒とも	6月5日	切紙・1通	985-161
(書状、正金銀行株他につき) 松三郎再拜→御父上様、熊太郎様、理兵衛様、孝之助様		青罌紙・1通	985-162
(書状、法事の法会品ほかにつき) 上山田丞太郎(印、「山田」)→下大徳寺様	正月20日	切紙・1通	985-163
(書状、常磐座において劇場始まるにつき) 北澤久右衛門(長野栄町北澤久右衛門)→山田熊太郎様(下高井郡東江部村山田莊左衛門様) 封筒とも	明治16年4月25日	切紙・1通	985-164
(書状、花月□の内かか見一時返却願い) 篠田拜→山田様 封筒とも、985-165-1と2は挟込一括	4月22日	切紙・1通	985-165-1
(書状、代金元利足60円になるが55円にて引取たき旨) さ賢→熊太郎様	4月20日	切紙・1通	985-165-2
(書状) 新□拜(間山村新□拜)→田熊太郎様(江部村山田熊太郎様御取次中) 封筒とも	12日	切継紙・1通	985-166
(書状、金円の儀につき) 北澤久右衛門(長野栄町北澤久右衛門)→山田熊太郎様貴下(江部村山田熊太郎様閣下) 封筒とも	5月30日	切紙・1通	985-167
(書状) 礼太郎拜(石山礼太郎拜)→山田様 封筒とも	7日	切紙・1通	985-168
(書状、繰り金お貸し願い) 中村六左衛門(柏原村中村六左衛門)→山田莊左衛門様御前(江部村山田莊左衛門様) 封筒とも	(明治)14年12月25日	切紙・1通	985-169
(書状、竹の枝入用につき) 小林九之丞(間山村小林拜)→山田御老君机下(江部山田様) 封筒とも	8月5日	切継紙・1通	985-170
□啓(別紙仮証書持参につき) 中村六左衛門(柏原村中村六左衛門)→山田莊左衛門坂、同熊太郎様御前(江部村山田莊左衛門様親展) 封筒とも、985-171-1と2は挟込一括	(明治)14年12月6日	切継紙・1通	985-171-1

書状入袋

謹啓(この頃佐久郡箕場士結社につき) 再拝		切継紙・1通	985-171-2
(書状、数奇形一冊相添につき) しのた拝(松川篠田拝) →山田様(江部山田様) 封筒とも	3月14日	切紙・1通	985-172
(書状、更科村勘兵衛倅嘉太郎儀に付) (間山村)新□拝 →山熊兄(山田熊太郎) 封筒とも	3月19日	切継紙・1通	985-173
(書状、ご機嫌伺いの挨拶) (小布施)市村拝(市村善輔) →(江部)山田様(山田熊太郎)、尊下 封筒とも	3月29日	切継紙・1通	985-174
(書状、ご機嫌伺いの挨拶) ゾラ→おとうさま、尊下	7月12日	切継紙・1通	985-175
(書状、商売道具お送りに付) (間山村)新□信貫→(土 豪)熊太郎様、侍史 封筒とも	3月2日	切継紙・1通	985-176

書状入袋

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
「到来信書入 明治18年2月」 (袋・993を一括)			整理番号 993
(葉書、荷物受取につき) 山田莊左衛門→山田熊太郎殿 郵便印あり	7月20日	葉書・1通	993-1
(葉書、御恩借仕置候金負御返済可申候処) 小布施村佐藤享平→江部村山田熊太郎殿閣下 郵便印あり	11月24日	葉書・1通	993-2
(葉書、年賀状) 綿貫孝造→信州高井郡江部村山田熊太郎様、山田理兵衛様 郵便印あり	卯1月2日	葉書・1通	993-3
(葉書、年賀状) →信州高井郡江部村山田莊左衛門、山田莊三郎様 郵便印あり	1月2日	葉書・1通	993-4
(葉書、年賀状) 越後中野城郡大貫村矢沢綱四郎→長野縣下高井郡江部村山田莊左衛門様 郵便印あり	明治19年1月1日	葉書・1通	993-5
(葉書、年賀状) 松本莊平→長野縣信濃國東江部山田莊左衛門様 郵便印あり	1月2日	葉書・1通	993-6
(葉書、灌湯器入用に付) 山田温泉莊藏→下高井郡江部村山田熊太郎殿 郵便印あり	9月26日	葉書・1通	993-7
(葉書、雛形願上申候に付) 山田理兵衛→下高井郡江部山田莊左衛門様 郵便印あり	4月27日	葉書・1通	993-8
(葉書、新野村旅寓中に御伺申度存候に付き) 越後高田春日町春山頼母→信濃國下高井郡江部村山田莊左衛門殿 郵便印あり	8月8日	葉書・1通	993-9
(封筒、願用御親展) 駒澤貞永→莊左エ門様 993-10-1は封筒入		封筒・1通	993-10
(書状、一筆啓上仕候、京掛物共進会へ御用有之出京仕事) 貞永→山田様	5月15日	切継紙・1通	993-10-1
(封筒) 信濃貯金銀行長野支店→下高井郡江部村山田莊左衛門様 993-11-1は封筒入	(明治)18年7月13日	封筒・1通	993-11
(書状、信濃貯金銀行上田本店に於いて定式総会相開候事) 信濃貯金銀行長野支店(印)→山田莊左衛門様、篠田佐資様、山田文六様	明治18年7月13日	書状・1通	993-11-1
(封筒、小布施村市村善輔→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-12-1は封筒入		封筒・1通	993-12
(書状、金縁公債証売却人有之候に付)	11月3日	切継紙・1通	993-12-1
(封筒) 飯山山田利兵衛→江部村山田御本宅 993-13-1は封筒入	12月18日	封筒・1通	993-13
(書状、地券証券被計下度奉願上候に付) 山田利兵衛→御本宅様	12月18日	切継紙・1通	993-13-1
(包紙、大至急要用) 山田利兵衛→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-14-1は封筒入	2月23日	包紙・1通	993-14
(書状、時候の挨拶) 山田利兵衛→山田熊太郎様	明治18年2月23日	切継紙・1通	993-14-1
(封筒) 信州店山宿篠田佐資→長野県下信濃國下高井郡江部村山田熊太郎様 993-15-1は封筒入	6月23日	封筒・1通	993-15
(書状、諸穀等もそろそろ引揚候様子に付)	6月23日	切継紙・1通	993-15-1
(封筒、至急用件) 横浜桜木町山田杉三郎→信州下高井郡	2月22日	封筒・1通	993-16

書状入袋

江部村山田庄左衛門様 993-16-1は封筒入			
(書状、姉疾病に付) 山田杉三郎→山田御本宅様	2月22日	切継紙・1通	993-16-1
(封筒) 綿貫碧兵衛→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-17-1は封筒入	6月2日	封筒・1通	993-17
(書状、当方へお越し被成、猶又御土産頂戴仕、御祝儀難有仕合ニ奉存候に付) 綿貫碧兵衛→山田熊太郎様、山田利兵衛様	6月2日	切継紙・1通	993-17-1
(封筒、要用) 水内郡飯山町山田利兵衛→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-18-1は封筒入		封筒・1通	993-18
(書状、証券至急要用ニ相成候間、明日帰り郵便に御送り附奉願上候) 山田利兵衛→山田熊太郎様	5月28日	切継紙・1通	993-18-1
(封筒、書留) 上水内郡長ノ町三橋晋→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 993-19-1は封筒入	(明治)18年7月18日	封筒・1通	993-19
(書状、借用の月紙返納金ノ由に付) 三橋晋→山田庄左衛門様	(明治)18年7月18日	切継紙・1通	993-19-1
(封筒) 高田呉服町→長野県下高井郡江部村山田庄左衛門様 993-20-1は封筒入	(明治)18年8月21日	封筒・1通	993-20
(書状、兼て申上置候物出荷の事) 麴池省三→山田熊太郎様	8月21日	切継紙・1通	993-20-1
(封筒) 清楚松之助→長野縣濃国下高井郡江部村山田熊太郎様 993-21-1は封筒入	明治18年6月28日	封筒・1通	993-21
(書状、本月より牛込町浅田ト申医師病院に参る事に付一筆啓上) 清楚松之助→山田熊太郎様	明治18年6月28日	切継紙・1通	993-21-1
(封筒) 牟禮駅小川昌夫→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-22-1は封筒入	8月12日	封筒・1通	993-22
(書状、先般在濱松三郎様よりの信書に付) 小川弥右衛門、小川昌夫→山田熊太郎様	8月12日	切継紙・1通	993-22-1
(封筒) 麴池省三→長野縣下高井郡江部村山田庄左衛門様 993-23-1は封筒入	11月12日	封筒・1通	993-23
(書状、帰京御報告申上候事) 麴池省三→山田熊太郎様	11月12日	切継紙・1通	993-23-1
(封筒) 阪本則敏→長野縣下高井郡江部村山田熊太郎様		封筒	993-24
屋敷絵図面		切紙・1通	993-24-1
(書状、追々相催候処に付) 阪本則敏→山田閣下	9月23日		-2
(封筒) 麴池省三→長野縣下高井郡江部村山田庄左衛門様 993-25-1は封筒入	(明治)18年6月27日	封筒・1通	993-25
(書状、先般相願御方へ相来訪に相成に付) 麴池省三→山田熊太郎様	6月27日	切継紙・1通	993-25-1
(封筒) 阪本則敏→山田庄左衛門殿 993-26-1は封筒入		封筒・1通	993-26
(書状、書留に付) 阪本則敏→山田庄左衛門様	9月26日	切継紙・1通	993-26-1
(封筒) 小川弥右衛門→下高井郡江部村山田熊太郎様 993-27-1は封筒入	4月1日	封筒・1通	993-27
(書状、病氣追々重体最早全治ノ目途無之に候ニ付) 小川弥右衛門→山田熊太郎様	4月1日	切継紙・1通	993-27-1
(封筒) 浅草区八幡町信和方止宿山田庄左衛門→信州下高井郡江部村山田熊太郎殿 993-28-1、993-28-2は封筒入	7月7日	封筒・1通	993-28

(書状、拙者共義婦国ノ道程に付) 庄蔵→熊太郎殿、利兵衛殿		切継紙・1通	993-28-1
(書状、諸品賃金拂ニテ相渡申に付) 庄蔵→熊太郎殿、利兵衛殿	6月29日	切継紙・1通	993-28-2
(封筒) 東京浅草栄久町麴池省三→長野縣下高井郡江部村山田庄左衛門様 993-29-1は封筒入		封筒・1通	993-29
(書状、清使本日横浜解艦に相成候事他) 麴池省三→山田熊太郎様	2月26日	切継紙・1通	993-29-1
(封筒、願用至急) 根岸□杉村山本虎方止宿曾我欽次郎→信州下高井郡中野東町曾我新造様 993-30-1は封筒入	1月14日	封筒・1通	993-30
(書状、拙者義大学試問書籍入用に付、至急代金御送願度存候に付) 欽次郎→御両親様	1月14日	切継紙・1通	993-30-1
(封筒) 関壬四郎→高井郡東江部村山田熊太郎殿 993-31-1は封筒入	明治18年12月5日	封筒・1通	993-31
(書状、当地関物ニテ差向入用之旨依頼之处折節持合無御座候故貸借いたし候事) 関壬四郎→山田熊太郎様		切継紙・1通	993-31-1
(封筒) 上水内郡長埜町三橋晋→下高井郡江部村山田庄左衛門殿 993-32-1は封筒入	(明治)10月20日	封筒・1通	993-32
(書状、金返済仕候間書付) 山田晋→山田庄左衛門殿	10月20日	切継紙・1通	993-32-1
(封筒) 上高井郡井上村阪本喜之助→高井郡東江部村山田庄左衛門様御中 993-33-1は封筒入	11月10日	封筒・1通	993-33
(書状、本日より法事仕に付) 阪本喜之助→山田庄左衛門様	11月10日	切継紙・1通	993-33-1
(封筒) 上水内郡北長池町吉松集船代三橋晋→長野縣下高井郡江部村山田庄左衛門殿 993-34-1は封筒入	(明治18年)6月18日	封筒・1通	993-34
(借ノ錢返納金に付) 三橋晋→山田庄左衛門様	6月18日	切継紙・1通	993-34-1
(封筒)		封筒・1通	993-35-0
(おりん子引越につき書状) 小川弥右衛門→山田熊太郎閣下	明治18年7月24日	堅切継紙・1通	993-35-1
(封筒) 山田熊太郎→山田理兵衛様 中身なし	(明治18年)2月16日	封筒・1通	993-36-0
(封筒)		封筒・1通	993-37-0
(自分并ニ木村氏出頭願候につき) 山本芳造→山田理兵衛様	明治18年2月16日	堅切紙・1通	993-37-1
(封筒)		封筒・1通	993-38-0
(曾我氏本日久営候につき) 中野町中澤由兵衛宿山本芳造→下高井郡江都村山田理兵衛殿	明治18年2月16日	堅切紙・1通	993-38-1
(封筒)		封筒・1通	993-39-0
(拝借金返済につき) 北原弥右衛門→山田熊太郎	酉11月30日	堅切紙・1通	993-39-1
(封筒)		封筒・1通	993-40-0
(無尽掛金御下ヶ差下候につき) 直江省三(印)→山田旦那様	5月7日	堅切紙・1通	993-40-1
(封筒) 飯山町山田理兵衛→江部村山田熊太郎様、金四郎様 993-41-1は封筒入、封筒に「為□券在中」、裏に入金に関する文言あり。		封筒・1通	993-41

書状入袋

(書状、証券送りつけに付) 山田理兵衛→山田熊五郎様	6月2日	横切継紙・1通	993-41-1
(封筒) 駒澤貞永→山田庄左エ門様 993-42-1は封筒入り、封筒に「金円在中」、継ぎ目に印あり。	6月29日	封筒・1通	993-42
(書状、金銭調達に付) 駒澤貞永→山田庄左エ門様	6月29日	横切紙・1通	993-42-1
(封筒) 坂木亀之助→[山]田庄左衛門様 993-42-1は封筒入り、封筒破損。	11月24日	封筒・1通	993-43
(書状、当家法会に付) 坂木亀之助→山田庄左衛門様	11月24日	横切紙・1通	993-43-1
(封筒) 長野北沢久右衛門→江部村山田熊五郎様 993-44-1は封筒入り、封筒裏に配達の使用人名あり。	11月24日	封筒・1通	993-44
(書状、本日午後より亡き父の中陰に付) 家内→江部村山田熊五郎様	2月5日	横切紙・1通	993-44-1
(封筒) 市川助次郎→山田熊五郎様 993-45-1は封筒入り。	12月18日	封筒・1通	993-45
(書状、お尋ねの代償お預かりに付) 市川助次郎(印)→江部村山田熊五郎様	12月18日	横切紙・1通	993-45-1
(封筒) 黒木国蔵→山田熊五郎様 993-46-1は封筒入り。	4月2日	封筒・1通	993-46
(書状、種々御饗応頼まれに付) 黒木国蔵→山田熊五郎様 間に粗品進呈の一紙あり。	4月2日	横切継紙・1通	993-46-1
(書状、御返書に付) 山田理兵衛→山田熊五郎様 端裏書あり。	6月12日	横切紙・1通	993-47
(書状、証書送付されたくに付) 山田理兵衛→山田熊五郎様、山田御本宅様	6月12日	横切継紙・1通	993-48
上水内郡善光寺前中島小左衛門→下高井郡江部町山田庄左衛門様 「長野貯蔵銀行積立金規約」の裏紙使用	17年11月21日	封筒・1通	993-49
中島小左衛門→山田庄左衛門様	17年11月21日	横切継紙・1通	993--1
(封筒) 〔下高〕井郡江部村山田庄左衛門殿→下高井郡往郷村穂高村戸長役場 封筒上部破損、宛名横に「要領」		封筒・1通	993-50
(書状、畦畔帳整頓に付) 下高井郡往郷村穂高村戸長役場(印)→同郡江部村山田庄左衛門	10月21日	横切紙・1通	993-50-1
(封筒) 吉田市小井多吉→本宅山田熊太郎様 993-53-1は封筒入り。	5月22日	横封筒・1通	993-51
(書状、時候の挨拶) 小井多吉→山田熊太郎	5月22日	横切紙・1通	993-51-1
(書状、金捨五両貸借に付) 山田理兵衛→山田熊五郎	6月5日	横切紙・1通	993-52
請取証(金拾円郵便為換にて落掌に付、書状) 東京麻布大学兼諸清野古顕出代裡高津珉恭(印)→江部村山田熊太郎様	6月20日	横切紙・1通	993-53
(封筒) 松代第六十三国立銀行→下高井郡江部村山田熊五郎様 993-54-1~2は封筒入り。		封筒・1通	993-54
(書状、当銀行取締役補欠選挙に付) 松代第六十三国立銀行→山田熊太郎様	9月25日	横切紙・1通	993-54-1
補欠取締役投票点数			993-54-2
(封筒) 第六十三国立銀行→高井郡江部村山田庄左衛門様 993-55-1~2は封筒入り。封筒表に「従松代」、朱書で「至急」とあり。第六十三国立銀行の朱印あり。	明治18年8月3日	封筒・1通	993-55
(書状、当銀行取締役補欠選挙に付) 松代第六十三国立銀行(印)→山田熊太郎様 松代第六十三国立銀行の朱野紙	明治18年8月3日	朱野紙・1通	993-55-1